

未来創造委員会担当副理事長 木本 圭亮

1 日立市は、ものづくりの歴史と海・山の豊かな自然、そして日本さくら名所100選に2箇  
2 所選出されている桜を象徴とする美しい景観を有し、国内外から評価されてきました。一方  
3 で、若年層の転出や仕事・住環境関係を主な理由に人口減少が大きな課題となっています。今  
4 こそ日立青年会議所が先頭に立ち、ここにしかない豊かな自然の魅力を活用し、郷土への誇り  
5 と地元愛を育むまちづくりを進めます。

6 まずまちの現状を的確に把握するために、課題を中心とした情報収集を行い、まちの資源  
7 や特性を理解する機会を委員会に提供します。その上で実施する事業を明確化し、各例会に対  
8 して実施する意義や効果を委員会メンバー全員が把握できるよう意識の統一を図ります。ま  
9 た、他団体との連携を強化してプロセスを積極的に見える化し、市民への発信の機会を増やし  
10 共感の広がりを生み出します。さらに、発信力が重要視されている現代において、既存の手法  
11 に捉われず、時代に即した最適な手段を委員会に落とし込みます。そして、市民や行政に限ら  
12 ず多様な団体と交流を重ね、地域が求めることと求められることの双方を吸い上げ、現状の課  
13 題だけに目を向けるのではなく、先の未来を見据え、関わるすべての人が共存できるよう地域  
14 の課題解決に取り組みます。

15 まちづくりと人づくりは不可分であると考えています。多様な価値観を受け入れ、地域に希  
16 望と可能性を根付かせることが我々、青年経済人の使命です。副理事長として、理事長と会の  
17 想いを的確に委員会へ伝え、委員長を中心に全員が同じ熱量で取り組める組織を構築します。  
18 メンバーが自ら考え、行動し、挑戦できる環境を整え、誰もが委員会に足を運びたいとなるよう  
19 な運営を行います。人の力を最大限に結集させた運動を展開し、一体感と成長を体現できるよ  
20 う1年間邁進してまいります。